

第35回定期大会を開催

連合岩手花巻北上地域協議会（議長 高橋信秋）は11月22日（水）、日本現代詩歌文学館（講堂）にて第35回定期大会を開催しました。

代議員49名（委任状含む）出席のもと、大会議長に高教組から小笠原直人代議員と電機連合から平野龍一代議員が選出され大会を進行。冒頭の高橋議長より、今年の春闘にふれ、「各組合の粘り強い交渉のもと、満額回答を勝ち取る組合もある中、約30年振りとなる高水準での妥結結果を見ることが出来た。しかし物価やエネルギーの高騰、製造現場では原材料費の高騰

などが目立ち、まだまだ賃上げの効果が出ているとは言い切れない。労働者、生活者の立場に立った政策制度実現のための政治的活動を、連合運動の両輪として進めて行かなければならない」とあいさつ。

今年度の一般活動経過や会計決算の報告に続き、議事の2024年度運動方針や来年度予算、役員を選出など、全ての議案が満場一致で承認されました。



青年委員会第6回総会・年末交流会を開催

当地協の青年委員会（委員長 伊藤秀揮）は12月6日（水）、ブランニュー北上にて第6回総会を開催。次年度の運動方針と役員を選出など、全ての議案が満場一致で承認され、新委員長となった門脇貴之さんが「不慣れではありますが、皆さんと共に交流を深め頑張っていきたい」とあいさつ。

その後開催された年末交流会では、3つのゲームと抽選会などで、青年同士の交流を深めました。



なお、この総会及び抽選会で頂いた「愛のカンパ」については12,167円となりました。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。